

まちづくり活動団体報告

町内でまちづくりに取り組む団体から、現在の活動状況、今後の目標・予定、協力・連携の呼びかけが行われました。

「大山子ども体験道場」

馬田栄司さん

子どもたちに学校ではできない体験を大山の自然の中でさせている。子どもたちが活躍できる環境づくりを通して、子どもと共に親の成長も支援したい。「楽しい」を実現するため、行動力を求めています。

「わたぼうしの会」

森本怜子さん
奥田幸子さん

旧上中山保育所を拠点とし、趣味の手仕事を通して知恵や技術の伝承と交流を行っている。女性の視点で住みよい町にしたい。カフェもオープンしました。老若男女、多くの方のくつろげる居場所となればと思っています。



「大山癒しの会」

西谷賢治さん

旧光徳小学校を拠点とし、さまざまなイベント、体験教室を行い、支え合いや助け合いができ、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。大山竹炭工房さんとも連携し、竹炭を活用した癒しの場、つどいの場となるよう活動します。ぜひお立ち寄りください。



*まちづくり活動団体の活動を知りたい方、連絡を取りたい方は、企画情報課未来づくり戦略室までお気軽にお問い合わせください。

企画情報課 未来づくり戦略室
0859・54・5202

「冷たくて気持ちいい!」
沢登りに大満足!

7月28日(日)に、大山子ども体験道場の主催により、阿弥陀川上流部で、子どもを対象にした沢登りの体験イベントが行われました。当日は、会場の川床橋に約70人の親子が集まり、往復約1キロのコースを歩き、みんなで大自然を満喫しました。水の冷たさに、最初は子どもたちもびっくりしていましたが、次第に慣れ、何度も滝の中に入り、大歓声を上げていました。その後は、香取ヨーグルト工場に移動し、みんなで流しそうめんを楽しみました。

大山子ども体験道場では、平成20年から毎年、さまざまな体験活動を企画し、実行されています。この事業を経験した子どもたちは、中学生や高校生になると今度はボランティアスタッフとなり、調理準備や見守りなど、積極的に関わっています。また、まちづくり大山地区会議の委員もサポートするなど「みんなでの地域・財産を育てていこう」という輪が広がっています。

今後は、そば作り体験(種蒔きから調理するまで)が企画されています。皆さんもぜひ、ご参加ください。



▲「冷めたーい!」子どもたちの笑顔がはじけました